(様式１)

2024年度　地域資源映像化補助金 対象事業指定申請書

　年　　月　　日

（あて先）

一般財団法人さっぽろ産業振興財団理事長

申請者　住所

法人・団体名

代表者　　　　　　　　　　　　　　　　　印

　「地域資源映像化補助金」対象事業の指定を受けたいので、下記のとおり関係書類を添えて申請します。

　なお、補助金の対象となる実写映像コンテンツを完成させるとともに、当該完成した実写映像コンテンツを放映・公開することを確約いたします。また、事業計画書に記載した公開予定日を経過しても、補助金の対象となる実写映像コンテンツが完成しないとき、又は地域資源映像化補助金交付要綱第16条第７項に定める期日までに放映・公開がなされないときは、補助金の返還に応じることといたします。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| １ | 補助対象経費/見積額 | 円 |

＊経費内訳書の対象経費の合計額を記載

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ２ | 補助金交付予算額 | 円 |

＊経費内訳書の補助額の合計額を記載（但し、交付予算上限は10,000,000円のため、それ以上の場合は10,000,000円と記載）

３　添付書類　＊地域資源映像化補助金交付要綱第８条に定める資料

　⑴　宣誓書　＊様式２　財団規定の書式で提出すること

　⑵　申請者の定款又はこれに類する規約

　⑶　申請者の発行から３ヶ月以内の納税証明書（指名願用）

　⑷　制作・編集スケジュール

　⑸　制作スタッフ一覧

　⑹　企画書

　⑺　経費内訳書　＊別紙１　財団規定の書式で提出すること

　⑻　収支計画表

＊事業計画書の内容は、審査基準の対象となりますので、詳しく記入してください。

＊提出する際は、赤字の部分は削除してご提出ください。

申請者概要

|  |  |
| --- | --- |
| 法人・団体名 |  |
| 代表者職・氏名 |  |
| 住所（所在地） | 〒　　－ |
| 電話番号 |  |
| ホームページ |  |
| 設立年月日 |  |
| 構成員 |  |
| 沿革 |  |
| コンテンツ制作の実績  (審査基準表①-①) | ＊実績の概要がわかるものであれば別の様式によることができます。  （公開年・作品名・受賞歴などを記載する）例：2015年、札幌を訪れて、国際短編映画祭優秀賞  ①  ②  ③  ④  ⑤ |
| （事務担当者連絡先） |  |
| 役職 |  |
| 氏名 |  |
| 電話番号 |  |
| e-mailｱﾄﾞﾚｽ |  |

共同制作者概要　＊共同制作者がいる場合は記入ください

|  |  |
| --- | --- |
| 法人・団体名 |  |
| 代表者職・氏名 |  |
| 住所（所在地） | 〒　　－ |
| 電話番号 |  |
| ホームページ |  |
| 概要  (審査基準表①-①) | ＊コンテンツ制作の実績なども含めて記載すること |
| （担当者連絡先） |  |
| 役職 |  |
| 氏名 |  |
| 電話番号 |  |
| e-mailｱﾄﾞﾚｽ |  |

＊共同制作者の概要がわかるものであれば、別の様式によることができます。

＊申請者が、共同制作者に支払う経費も、補助金経費対象となります。

事業計画書

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (1) | 区分（該当に○） | **映画　 /　 ドラマ　 /　 ドキュメンタリー** |
| (2) | コンテンツの概要  (審査基準表①-①) | **１、コンテンツのタイトル**  **２、イントロダクション**  ＊原作による映画化（直木賞受賞や発行部数）。個人的経験に基づくことからの映画化。実力派の監督、キャスト。人種問題やテクノロジーなどの時事的な要素などを入れ込み、本映像コンテンツの強みを記載ください。  例＊原作からの映画化で、500万部の発行部数やまんが大賞受賞等の受賞歴があるなど。  ＊前作が興行10億円の作品を手がけた脚本家であるなど。  ＊社内稟議を通して、映画化、ドラマ化に至ったのであれば、その内容について記載する  こと。  ＊本コンテンツが多くの視聴者に観られるものであると考える材料を言及すること。  ＊企画書等があれば、別添すること。  **３、総事業費**  【製作費】　◯ 円  【Ｐ＆Ａ費】　◯ 円  **４、分数と話数**　＊総数が60分以下のものは申請できません。  ◯ 分　×　◯ 話　＝総数 ◯ 分  **５、ログラインとテーマ**  ＊ログラインは１〜２文で作品内容を端的に表したもの。テーマは鑑賞後や体験後、視聴者やユーザーに何を感じてもらいたい作品なのかを記載すること。  ＜ログライン＞  ＜テーマ＞  **６、シノプシス(ストーリー)**  ＊可能な限り起承転結、三幕構成を意識した形で、作品内容のあらすじを記載ください。  **７、監督、脚本家、主な出演者など**  ＊出演者数が多い場合は、別紙にて提出。プロフィールや人気度なども出来るだけ記載すること。 |
| (3) | コンテンツの露出  (審査基準表①-②) | **１、放映・公開国**  **２、放映・公開手段と公開規模**  ＊劇場全国100館、地上波、配信系などの情報を記載ください。  ＊複数メディアへ露出させる場合などのクロスメディア展開がある場合は、こちらに記入ください。（地上波及びインターネットでの動画配信、ＤＶＤ販売など）  **３、放映・公開予定日**  ◯ 年 ◯ 月 ◯ 日 〜 |
| (4) | 宣伝展開  (審査基準表①-②) | **１、映画祭/イベント/マーケット等情報**  ＊参加、若しくは出典予定のものがあれば記載すること。  ＊映画祭名・開催国・イベント日・映画祭規模・出展部門等を記載。複数ある場合は複数記載すること。  **２、ＳＮＳ情報発信**  ＊X（旧Twitter）やFacebook、Instagram、タレントのテレビ出演などの番宣など。（タレントのＳＮＳ発信ではフォロワー数なども記載）  ＊映画公式ＳＮＳで、撮影地の情報を発信する。キャストのＳＮＳで地産のケータリングの発信をする。地元メディアに撮影時の現場の取材に入ってもらい、情報番組で放映する。メイキング映像で札幌の魅力が伝わる内容を入れ込む。など本コンテンツの周辺で仕掛ける予定のものがあれば記載すること。  **３、予定している宣伝展開**  ＊放映開始や放映公開に向けて、予定している宣伝展開を記載すること。 |
| (5) | 地域への還元  (審査基準表②-①)  (審査基準表②-②) | **１、撮影期間**  【シナハン、ロケハン期間】  　　年　　月　　日～　　　　年　　月　　日　(延べ　　日間)  【全撮影期間】  　　年　　月　　日～　　　　年　　月　　日　(延べ　　日間)  【札幌市内での撮影期間】\*申請には、市内7日間以上の撮影が必須となっています。  　年　　月　　日～　　　　年　　月　　日　(延べ　　日間）  **２、スタッフ数とキャスト数**  \*別添にてスタッフ一覧表の提出をお願いします。  【スタッフ数】◯ 人  【キャスト数】◯ 人  **３、市内企業の活用**  【関与する（予定の）札幌映像撮影コーディネーター】  申請には、札幌映像撮影コーディネーターを従事させることが必須となっています。  【関与する（予定の）札幌市内映像事業者と役割分担】  例：◯◯映像会社/照明  【関与する（予定の）札幌市内映像事業者以外の事業者と役割分担】  例：◯◯ホテル/宿泊  【関与する（予定の）札幌市内キャスティング会社】  **４、人材育成への貢献**  【道内の大学・高校・専門学生・市民ボランティアエキストラの起用】  例：◯◯大学/エキストラ、◯◯専門学校/美術補助スタッフとして |
| (6) | 札幌市との親和性  (審査基準③-①) | **１、コンテンツと札幌市の親和性**  ＊本コンテンツを札幌で撮影する意味合い（必然性）や、なぜ札幌で撮影するのかなどを記載すること。  **２、撮影地とシーンの説明**記載例：時計台（恋する二人が訪れるシーン）  ＊札幌が舞台となる撮影地とシーンを全て記載すること。  ＊特に視聴者の記憶に残るシーンがある場合は、それについて言及すること。  **３、登場する市内産品やプロダクツ**  ＊家族団欒のシーンで登場するお菓子は、札幌市内の菓子店のものであるなど。  ＊使われている焚き火台は、札幌市内のプロダクト企業のものであるなど。  **４、コンテンツ周辺での仕掛け**  ＊コンテンツ内に直接的に描かれる札幌ではなく、周辺で札幌だと認識させる仕掛けがあれば記載すること。  例)市内放送局に撮影現場の取材に入ってもらい、朝の情報番組で発信する予定。  例)キャストのＳＮＳで、ケータリングで食べた札幌市内のお菓子をアップする予定。  例)映画公式ＳＮＳで、札幌で撮影したことをアップする。  例)公式ＨＰを立ち上げ、札幌市が協力していることやロケ地であることを訴求している。 |
| (7) | 作品を活用したプロモーション展開への確認  (審査基準表③-②) | 本補助金申請では、以下の承諾が必須でございますので、確認・承諾の意思として□部分にチェックマークをお付けください。  □ 札幌市が行うセミナーや事業説明会等で、札幌市及び一般財団法人さっぽろ産業振興財団がトレーラー映像を利用することについて承諾する。  （＊本補助金では本映像の放映・公開後に、補助金事業の説明会などで取組みの一例として紹介することがございます。利用する場合は、都度双方の協議の上決定いたします）  □ 札幌市及び一般財団法人さっぽろ産業振興財団が、本補助金に係る作品名・映像・写真などの素材を活用しシティプロモート等の取り組みで利用することについて承諾する。  □ 本補助金に係る制作物、宣伝広告物やＷＥＢ宣伝ページ等が作成された場合、札幌市映像制作補助金・札幌フィルムコミッション・サッポロスマイルロゴ等を記載することについて承諾する。 |
| (8) | 作品を活用したプロモーション展開への貢献  (審査基準表③-②) | **１、提供可能な素材**  ＊提供可能な素材の例は、作品名、使用可能な映像・写真であり、作品の象徴的なシーンを求めております。協力の内容については、それらの素材を活用し、財団および札幌市が実施するシティプロモート等の取組に寄与できるかの視点で記入してください。  **２、協力の内容（公開時における市との連携プロモーションの可能性）**  例：ロケ地マップ制作等  例：宣伝時のメディア露出の際に、「札幌市」「札幌フィルムコミッション」「市内ロケ地」を誌面へ積極的に入れ込む  例：タレント取材の際に、上記ワードを発する  例：市民向け市内先行上映会の実施  例：監督やタレント、プロデューサー等のトークショーの実施  例：セミナーやワークショップなどでの人材育成への貢献 |